

## 「先生」からのラブレター④

2020.2.5

### 全国の小学校の先生方に贈る、私からのメッセージ

プレゼント、カード、言葉かけはうれしい。その中でも、好意を、尊敬を抱く者からの贈り物は特別、格別、別格・・・極上の喜びである。

ボランティア学生にとっての《小学校の先生》からのカードは《ラブレター》の価値を持っていた。

《小学校の先生》という肩書は、初対面でも和気あいあいを作り出し、下にも置かない対応を作り出す《社会的価値》を持っていた。

私たちはそのことを自覚しよう、誇りにしよう。

ボランティア学生は贈られたカードから《幸せ》を感じた。私たちの子どもたちにかかる言葉、視線、語り、それらは子どもたちに幸せを贈っている。《小学校の先生》の一挙手一投足はそういう価値を持っている。

新しい年が始まった。

子どもたちに《幸せ》を贈ろう。子どもたちを真新しい笑顔と真新しい言葉で迎えよう。

あなたの子どもたちへの言葉かけは《子どもたちへのラブレター》である。

なんと素敵なお表現なのだろうか。そして、その素敵なお表現は私たちの身を引き締める。

あなたの存在そのものが《子どもたちへのラブレター》なのである。

そういう自覚に身も心も引き締め、子どもたちを迎えよう。

